

上高地-明神館

山行日 8月18(木) 天気:曇りのち雨

コース 上高地バスターミナル 12:50-明神館 13:40

今回の山行で夜行バスを避けて1日前に上高地に到着、雨でなければ横尾山荘まで行き、テント泊の予定が、雨の為一番宿泊が可能な明神館に宿泊、この日は平日の為宿泊者は3名でした、風呂もありシャンプーも使用できるので、快適な宿でした

明神館-北沢出合

山行日 8月19日(金) 天気:曇り一時雨-時々晴

コース:明神館 6:50-徳澤園 7:40-横尾山荘 8:55-一ノ俣 10:10-槍沢ロッジ 10:50-
ババ平 11:50(昼食)-大曲 13:05-水俣乗越 15:00-間ノ沢出合 17:50-
ビバーク地点 18:10

朝夜行バスで北仲間と合流、天候は曇りで横尾山荘を目指す、先日の雨の影響で、梓川に合流する沢よりの川の数量が普段より多い、徳澤園のキャンプサイトもテントは無かった横尾山荘では、登山者が多く休憩していた、天気は晴の状態、次の目的地槍沢ロッジへ向かう、ここから本格的な登山道となるが、平坦道で歩きやすい、約40分位で一ノ俣に、今回テント泊の為荷物は重いここを過ぎたあたりから、小雨になり、途中で雨具を付けた槍沢ロッジの少し手前からは、登りの道になる、ロッジに到着時には雨も強くなり、本格的に雨支度を行った、ババ平のキャンプ場に向かう、ここからは急な登りで、岩も多くなる、少し歩くと、雨が上がり天候が回復した、雨具を付けているので、暑苦しいが、ババ平まで進んだ、ババ平で天候も回復したので、昼食タイムを取った、その後大曲へ行く大曲の手前の沢では、数量が多く登山道が川の一部となっていた、大曲より水俣乗越は急な登りで、今日一番の登りとなる、標識に北鎌尾根への注意書きがあった、登りはじめで直ぐに、コースが不明となり、川の中を数十メートル歩く、急な登りなので、こまめに休憩をとった。約半分を過ぎたあたりで、再び小雨になり、再度雨具を付け、水俣乗越まで行く、水俣乗越から、北鎌沢出合までは、一般登山道で無くなる、最初に急な沢状のコースを下る、先日の大雨の影響で、沢筋が削られた状態で、滑りやすいのと、落石が起り安いの為、間隔を開け下る、少し下ると、沢より離れた方向に踏み後があり、立木等に捕まりながら下る、約20分位下ると、広い沢にでた、大きな石の間を、注意しながらくだるこの沢を約1時30分位下ると、天井沢で川となった場所に到着、渡渉を行い沢出合に向かう、数十メートル進と本来は彼沢のはずの間ノ沢に到着したが、大雨の影響で数量が多く渡渉できない状態です、ここで、沢出合まで約400-500mの地点ですが、コース変更を検討した、元来たコースを戻りビバーク地点を探した、今夜はこの場所でビバークし明日は、水俣乗越まで戻り、東鎌尾根で槍ヶ岳山荘を目指す事にした。濡れた物を乾かす為に焚火をしたが、雨の影響で、焚火はできなかった



先日の大雨で、川の水量が多い梓川の中州が見えない(河童橋)



上高地バスターミナル 平日でしかも
雨の為人がいない



梓川水かさが高い



夜行バスで来る人と合流
(明神館に昨日宿泊)



横尾山荘に到着、天気は晴れ
登山者は少ない



一の俣にここで少し小雨がそれから
槍沢ロッジでは、雨が強くなった



ババ平少し手前で雨が止み、天候が回復
昼食タイムを取った 水もある



大曲に到着、北鎌への注意書きがあった 川の水量が多い 少し先で登山コース不明な箇所があり 川の中を数十メートル歩く



水俣乗越までは急登なのでこまめに休憩その後又雨になる

水俣乗越に到着雨風が強くなった



ここから北川沢出合いに進むロープを潜るいきなりの急な沢



正面の沢に向かう ザレタ急な下り



河原の中現在地を確認
出合いまでは、もうすこし



天上沢本来こんな水は無い



間ノ沢と天上沢の合流
出会いに行くのを断念



間ノ沢の水量が多いので渡渉を断念



天上沢の川合流後の
水量が増している

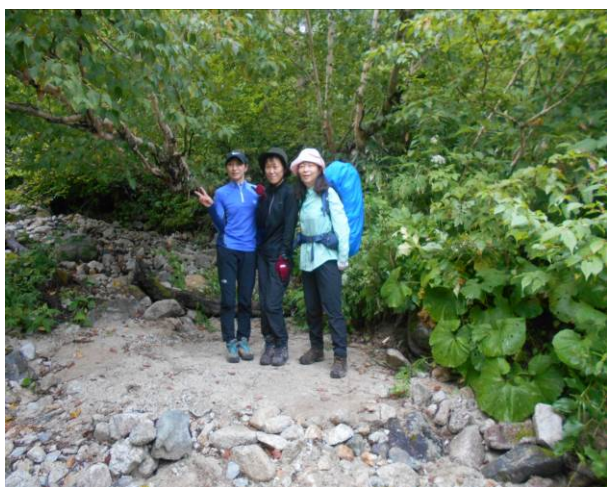
検討した結果戻って
テントが張れる場所を
探しそこでビバーク
明日は水俣乗越まで戻る

ビバーク地点－槍ヶ岳山荘

山行日 8月20(金) 天気：晴れのち曇り一時雨

コース：ビバーク地点6:00－水俣乗越9:00－ヒュッテ大槍12:10－槍ヶ岳山荘13:50

昨夜はビバーク地点でゆっくりとテント泊をした、4時半起床で、軽い朝食を終え6時に出発昨日下ったコースを、登り返した、岩の河原を進み、途中から林の中に入る、林の手前のザレタ急登では、落石をおこしながら登る、林のルートに入ると、立木を利用し滑らないように登った、最後の登りは沢筋で、大雨でかなり削れていて滑りやすい、最後は残置ロープがあり、登り切った場所が水俣乗越です、ここまで約3時間かかった、ここからは槍ヶ岳山荘までは、東鎌尾根で通常表銀座といわれるコースですですが、途中で長い梯子があり、又岩場の通過もあり初心では、厳しいコースと思われる、テント泊で荷物が重いのと、コース変更による気持ちの落ち込み等もあり、コースタイム以上に時間が掛かった、ヒュッテ大槍で12時位に到着し休憩中に小雨が降りだし、再度雨支度を行い槍ヶ岳山荘に向かう、ここからも、岩場の連続、槍ヶ岳は雲で山頂は見えないが時々雲が流れ見える時もある、ゆっくり歩いて槍ヶ岳山荘に到着、テント場の使用許可をとり、テント場に移動、この時小雨が降ってきたが、素早くテントの設営を終え、山荘の喫茶場所で、それぞれ飲み物を、購入し寛いだ、その後天候が、悪くなり雨風があり、テントで時間をすごした、夕食はそれぞれのテントないで、行い、その後就寝したが、雨風の影響でテントがかなり揺れる状態が朝まで続いた。



ビバーク場所 4人用テント



2人用テント テントがある時に
写真撮影ができなかった



河原の部分に登りきった場所



草はらの急登をもうすこしで水俣乗越



上からの写真下の方に沢が見える



水俣乗越に登り返しもここまで



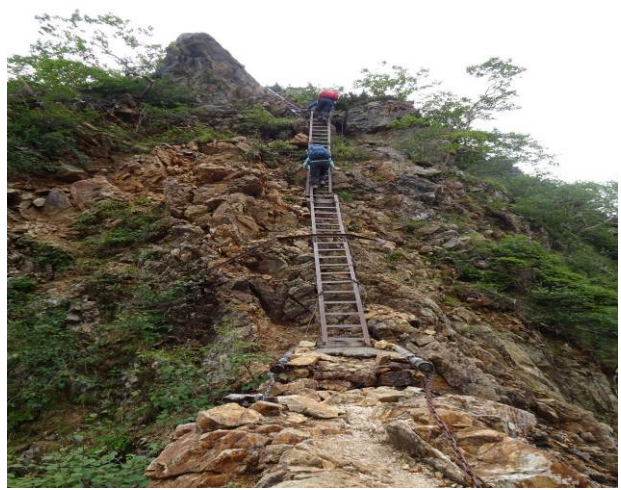
みんなで万歳



東鎌尾根を進 通常の登山コース



長い梯子 上から見た



下から見た かなり急で長い



通常の登山コースですが 岩を通過



一部崩落部の通過



今日登る予定の北鎌尾根
槍の穂先はガスが



荷物が重いので、ゆっくりと登る



ヒュッテ大槍まで後 100m



ヒュッテ大槍で休憩



殺生ヒュッテ分岐



槍ヶ岳山荘までの距離の表示



山荘までのルートここも通過に
注意がいる





こんな場所も通過



山荘が見える



槍ヶ岳山荘に到着



今夜のテント場 風を防ぐ場所は無い
一晩中雨風があった



テント場には霧が出てきた



テント内部風が吹くとランタンが揺れる

槍ヶ岳山荘－明神館－上高地バスターミナル

山行日 8月21(土) 天気：霧のち晴れ、雷雨

コース：槍ヶ岳山荘 7:00－天狗原分岐 8:30－大曲 9:10－ババ平 9:40－
槍沢ロッジ 10:10 (休憩)－ノ俣 11:15－横尾山荘 12:15－徳澤園 13:35－
明神館 14:35

山行日 8月22(日)

コース：明神館 8:00－上高地バスターミナル 8:50

朝4時30分で起きたが、雨風が強く、周りは霧で真っ白な状態なので、山頂に行くのを止め、昨日より相談した下山コース新保高温泉を止め上高地行きに変更した、その為朝食時間を6時にし、出発を7時にした、下山時間が遅くなるので、上高地からのバス便がないので、手前の明神館に宿泊する事にした、出発時は山荘周辺は風と霧で視界がよくない槍沢に向け下山開始、土曜日なので、登ってくる登山者が多くいた、天狗原分岐、大曲まで来ると、天候が回復した、大曲では水補給を行い、槍沢ロッジへ向かう、登ってくる登山者の服装は、晴天の時の服装でした、槍沢ロッジでは、山荘内の自動販売機でジュースを購入した、長い休憩を行い、横尾山荘をめざす、途中お花の写真を撮りながらの余裕の下山でした、横尾山荘手前で天候が変わり、小雨がふりだした、急いで横尾山荘まで移動横尾山荘で様子を見てみると雨は上がったが、山にはガスが掛かり天候が崩れる様子でした、急いで徳澤園に向かう、途中で、雷雨になりずぶぬれになりながら、歩いていた徳澤園の手前で雷雨は止んだ、徳澤園のテント場は多くのテントが張ってあった、その後明神館へ進む、途中で小雨が降ったが、雨はほぼ止んだ、明神館に到着し、乾燥室が有る事を確認し、テント、ザックを乾燥室にいった、その後Mさんの行きつけの嘉間次小屋に行き囲炉裏で鮎の塩焼きとビールで乾杯した、その後明神館に戻り、8人部屋(2段ベット)部屋に荷物を広げ、温風器で濡れた物を乾かした、1部屋が私たちのグループだけなのでこのようなことが出来非常に良かった、お風呂も洗剤の使用制限もなく、3日間の汚れを落とすことが出来た、その後夕食時間で、明神館主人の山の説明もあり有意義な時間を過ごした、翌日は朝5時30分に起床し、乾燥室より物を移動し、テントを畳んだ、その後朝食を済ませ、8時に上高地バスターミナルへ向かう、途中河童橋で、ライブカメラに、手を降り、記念撮影を行う、初日は川の中州が見えない位の水量でしたが、今日は中州が見える位に水量が減っていた、バスターミナルに付き、タクシーに5名と告げると1台で5名乗れるとのことなので、タクシーで松本駅に移動、その後駅近くの蕎麦屋でビールで乾杯し、山行に付いて話をした。



山頂は霧で風もつ良いので登頂はあきらめた



大曲まで下山2日前に通過



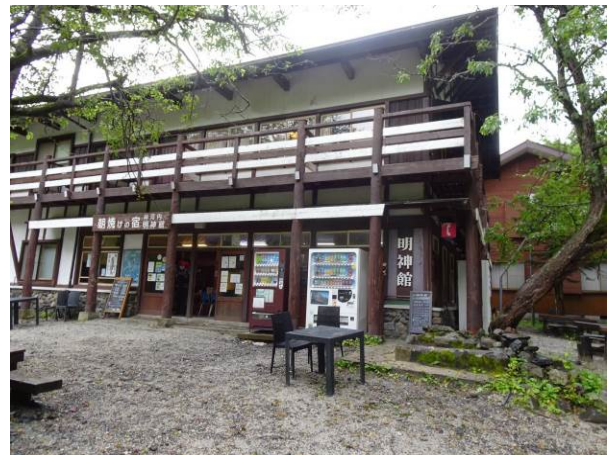
一ノ俣の橋天気は晴れ



時間に余裕がありカエルに興味



徳澤園に到着少し前まで雷雨で
激しい雨にあった



今日泊まる明神館に 乾燥室もあり
濡れたテントを乾かした



嘉問次小屋



囲炉裏で鮎の塩焼きを



明神館の夕食



ライブカメラに向かい記念撮影



いろんな高山植物が 名前はわからない